

新年のご挨拶

「次なる茨木」そして 「みんなでつくる“共創”的まち」へ

明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新年を健やかにお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年、**無償の中学校全員給食や北保健福祉センター**がスタートし、避難所ともなる**小中学校体育館のエアコン設置完了**など、第6次総合計画の1年目を順調に滑り出すことができました。

このほど、**プレミアム付商品券**の発行をはじめとした物価高騰対策を、市議会で承認・可決いただきました。本年も市民の皆さまのくらしを支える取組に尽力してまいります。

ダムパークいばらきでは、昨年3月、長さ日本一の歩行者専用つり橋ゴウダブリッジがオープンし、多くの皆さまやメディアにお越しいただきました。多目的運動広場の整備やダム湖面でのアクティビティの社会実験など、「山とまちをつなぐハブ拠点」となるべく、さらに磨きをかけてまいります。

開館2周年を迎えたおにくるでは、「共創の中心地・実験場」としてますます多くの人や活動が出会い、掛け合わせ、多彩な景色が生まれました。**「出張!なんでも鑑定団 in 茨木」**も1月6日に放映されます。これからは、おにくるの取組をまち全体へ広げる挑戦に臨んでまいります。

本年も、誰もが安全・安心、豊かさ・幸せを実感できる「次なる茨木」へ、**みんなでつくる「共創」のまちへ**前進できますよう、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

茨木市長 福岡洋一



物価高騰に対する支援を実施

ID 68171

物価高騰により厳しい経済状況にある市民生活や事業活動を支援するための補正予算第5号が、12月の市議会定例会で承認・可決されました。内容は以下のとおりです。

プレミアム付商品券の発行

市内飲食店や小売店舗等で利用できるプレミアム付商品券を販売します。1冊5,000円分の商品券を2,500円で販売。1世帯あたり3冊まで、65歳以上のみで構成される世帯は4冊まで購入できます。詳細は広報いばらき4月号に掲載予定です。

使用期間 4月下旬(予定)～8月末(予定)まで

問合先 商工労政課 ☎072-620-1620

小学校給食費の無償化

食料品等の物価高騰による経済的負担を軽減するため、令和7年度3学期に係る小学校給食費を無償化します。

問合先 保健給食課 ☎072-620-1681

物価高対応子育て応援手当の支給

物価高の影響が長期化し、その影響を強く受けている子育て世代を支援するため、こども1人あたり2万円の給付金を支給します。詳細は広報いばらき2月号に掲載予定です。

対象 ①令和7年9月分の児童手当受給者、②令和7年10月～令和8年3月に生まれたこどもがいる世帯
③令和7年10月～令和8年3月に離婚等により新たに児童手当の受給者となった人

問合先 こども政策課 ☎072-620-1625



特集

未来をひらく 音楽との出合い

①おにくるEXPO「おにおん！」で演奏する高校生バンド
②大勢のこどもたちが声を合わせて歌う合唱団③自由に
楽器などで遊ぶヒョーゲンアソビノバ

茨木には、こどもたちが
音楽にふれられる場が
たくさんあります。
ぜひさまざまな音楽を
楽しみましょう！



文化振興課
寺澤

「こどもたちは、どんな音楽と出合い、どんな音を心に刻んで育っていくのでしょうか。市内では、未就学児から音楽にふれられる演奏会やイベントが数多く開催されています。さらに、学校生活や習い事などさまざまな場面で、音楽を通じて心を育む機会が広がっています。

問合先 文化振興課 072・620・1810

ふれる・感じる



音楽の魅力のひとつは、空気を震わせる生の音や、演奏者と観客の一体感です。市内では楽器にふれる体験やプロの演奏会など、こどもたちが“ライブ感”を楽しめる機会があります。気軽に演奏や楽器の音を聞きに出かけませんか。



生演奏でオーケストラを聞く！

アマービレフィルハーモニー管弦楽団

市に拠点をおくプロオーケストラ。
公演情報などは同楽団HPへ。



市内では、未就学児からプロのオーケストラ演奏を聞くことができます。アマービレフィルハーモニー管弦楽団の公演では、未就学児から楽しめるコンサートや、6～18歳を無料招待する定期演奏会などがあります。ぜひ生の演奏を感じてみましょう。

授業でジャズライブを体験!?

小・中学校における新たな取組として、昨年度からジャズの体験授業を実施。ジャズの自由な表現や演奏にふれ、こどもたちの豊かな感性(茨木っ子力)を育んでいます。



即興で歌う
“スキヤット”に挑戦したよ！



ジャズの世界を体感することができます。子どもたちは目を輝かせて聴き入っていました。「音がゆれたり自由に感じられてワクワクしました」と

ボーカル、ピアノ、トランペット、コントラバスのジャズバンドが登場。全校児童の目の前で、ジャズのスタンダードナンバー やジャズ調にアレンジした校歌を披露しました。形式にとらわれない自由な曲調に、子どもたちは目を輝かせて聴き入りました。

ジャズの生演奏に
Let'sスווイング

昨年11月12日、福井小学校に

歌う

大勢で声を合わせる合唱は、チーム全体の一体感や深みのある表現力を養えることが魅力です。

市内では、こどもたちの合唱団が活動中。その美しいハーモニーは、仲間と歌う喜びに満ちています。

声を出して響かせ合う

小学生から高校生まで、78人の団員が伸びやかに歌う茨木市少年少女合唱団。アニメ映画音楽から本格合唱曲、ミュージカルまで幅広く挑戦しています。言葉の意味に合わせてトーンや強弱をそろえ、互いの声を聴き合いながらひとつの音楽を作り上げます。合唱は技術だけでなく、感性や仲間との絆を育む場。団員全員で互いにフォローし合い、和気あいあいと練習しています。



50周年の節目に向けて

3月に創立50周年記念演奏会を開催します。OB・OGを含む115人の大合唱も予定しています。

INFO

創立50周年記念演奏会

とき 3/8(日)14:00開演(13:30開場)

ところ おにくるゴウダホール(当日先着順)

指導するのは元小学校教諭で作曲家の古宮さんです。こどもたちを思って自身が作詞・作曲した歌を、丁寧に、ユーモアも交えながら指導します。合唱を通じて、心を込めて表現する楽しさや、仲間を思う気持ちを伝えている古宮さん。長年の指導の中で、「一生懸命音楽に取り組む経験が、こどもたちの生きる力になる」と実感を語ります。



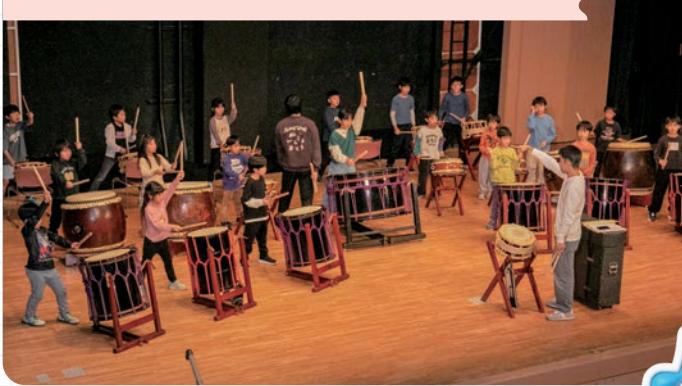
高校生以下のこどもたちで構成された市民合唱団。公演情報、団員募集などは同合唱団HPへ。

※新規団員募集は3月上旬から



るんびに太鼓KIDS

小学生が所属する和太鼓チーム。
大阪・関西万博でも演奏。公演情報、
メンバー募集などは同団体HPへ。



各中学校吹奏楽部の選抜メンバーが、昨年11月にオータムコンサートに出演。1日限りのバンド編成で、おにクリゴウダホールのステージに上がりました。アンコールでは茨木市吹奏楽団との合同演奏も披露し、大きな拍手を浴びた選抜メンバーたち。他校の生徒や楽団員から刺激を受け、音楽を通じた出会いをかみしめました。

練習や演奏のアドバイスを
もらいました！



茨木市吹奏楽団

市内で活動する市民吹奏楽団。公演情報や団員募集は同楽団HPへ。



奏でる

楽器には、個性豊かな音色があります。音を出すワクワク感や仲間と合わせる高揚感は、演奏してこそ味わえるもの。市内にはさまざまな楽団があり、多種多様な音楽を奏でています。

太鼓のビート 響かせよう、

バチで太鼓を打てば、自分の体にもその音が響き渡る——。体全体でリズムをとり、周囲と呼吸を合わせて演奏する和太鼓ならではのパフォーマンスが、聴き手の心を揺さぶります。

「狙った音を出す」という演奏技術を身に付けます。

息を合わせて打つ！

るんびに太鼓KIDS

には約20人の小学生が所属。たたけば鳴るシンプルな楽器を、楽しく演奏しています。

吹奏楽の新しい世界 ステージで広がる 大きな舞台に響かせる





さあ、音楽を楽しもう！ こどもも楽しめる演奏会＆イベント情報

声楽アンサンブル＆ピアニカ演奏
ピアニカの魔術師ミッチャリーと

スクールミュージック

フェスティバル

とき 1/25(日)

14:00開演(13:30開場)

ところ クリエイトセンター

→費用・申込等詳細は右図からご確認ください



出入り自由。泣いても大丈夫☆
はじめましてオーケストラ！

親子で楽しむ音楽会

とき 1/29(木)

17:00開演(16:00開場)

ところ クリエイトセンター

→詳細は34ページに掲載



歌って、笑って、ハッピータイム！

いばらき×立命館

芸術振興プロジェクト

Family Concert

とき 2/15(日)

14:00開演(13:30開場)

ところ きらめき・多目的スタジオ

→費用・申込等詳細は右図からご確認ください



音楽との楽しい出会い

**メロディーをつくって、
奏でてみよう**

INFO

音板を並べ替えられる「輪唱の○の日」

とき 1/9(金)、2/10(火)9:30～11:00

1/30(金)、2/20(金)15:00～16:30

ところ おにくる2階「わっくる」

おにくる2階の「わっくる」にある、美術・木工作家の「せん」による、木工作品「輪唱の○」。この音板の上に玉を転がすと、メロディーが鳴ります。音板にはド、レ、ミと音階が割り当てられていて、音板

が、自由に組み替えることができます。

音板は小さなこどもにも扱いやすく、赤ちゃんも一生懸命玉を転がして音にふれています。奏でられる音やメロディーを楽しみ、音楽への好奇心が育っていきます。



オモチャの
ピアノもあるよ

